

様式第1号（第3条関係）

個別労働関係紛争あっせん申請書（記載例）

〇年〇月〇日

奈良県労働委員会会長 様

当事者から委任を受けた者が申請される場合には、その権限を証明する書面を添付してください。
申請者が複数人ある場合は、申請者ごとに申請書を作成してください。ただし、労働者と事業主が双方で申請する場合は、連名で記入することができます。

申請者住所又は
事業所の所在地 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
申請者氏名 〇〇 〇〇
(法人にあつては名称及び代表者氏名)

次のとおり個別労働関係紛争に係るあっせんに申請します。

事業主	事業所の所在地	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) (TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号		
	事業所の名称	株式会社〇〇		
	氏名(法人にあつては代表者氏名)	代表取締役 〇〇 〇〇		
	事業の種類	(例) 食品製造業、道路旅客運送業		
労働者	住所	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) (TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号		
	氏名	〇〇 〇〇		
	雇用形態	正社員・パート・派遣社員 その他 ()	勤続年数	15年
あっせんに希望する事項	(例) 解雇理由の明示と退職時の補償 長時間勤務の解消と勤務体制の見直し 未払い給与の支払い			
当事者の主張の要旨	〈事業主の主張〉	それぞれの主張を上記のあっせんに希望する事項に沿って記入してください。 紛争の相手方の主張欄には、申請者が相手方から聞いたことを記入してください。		
	〈労働者の主張〉			
申請に至るまでの経過の概要	紛争の発生からあっせん申請に至るまでの経緯(労使間の話し合い等を含む。)を、詳細に記入してください。			

※ 各欄に書き切れない場合は、別紙に記載して下さい。